

## 2014 年度 モンド・セレクション最高金賞 受賞

### 受賞商品 「柚子の故里」

銀嶺食品工業株式会社（福島県福島市）

銀嶺食品工業株式会社（代表取締役社長 岡崎慎二）は、当社製品である「柚子の故里（ゆずのさと）」が 2014 年度モンド・セレクション最高金賞を受賞致しました事を、ここにお知らせ致します。

なお、本受賞は東日本大震災後の被災地において、初となる栄えある受賞となったことを重ねて、お知らせ致します。

#### ■モンド・セレクションとは

モンドセレクションとは、世界各地にある優れた製品を発掘・顕彰することを目的に、独立系国際機関としてベルギー政府の主導により 1961 年にブリュッセルに設立された国際的な品評機関です。数ある優秀品質品評機関に於いては世界で最も歴史のある代表的機構です。

#### ランク

- 優秀品質銅賞 平均得点 60%から 69%取得商品へ授与
- 優秀品質銀賞 平均得点 70%から 79%取得商品へ授与
- 優秀品質金賞 平均得点 80%から 89%取得商品へ授与
- 優秀品質最高金賞 平均得点 90%から 100%取得商品へ授与

#### ■目録



## ■受賞作「柚子の故里」



### 商品説明

柚子の美しさ、さわやかさで奥深い香り。国産小麦粉と柚子から生まれた風味のハーモニー。

国産小麦粉と国産の柚子をたっぷりを使用し、仕上げに柚子リキュールをじっくり染みこませた香り高い逸品。

柚子の花言葉も「健康美」また、柚子は樹齢が百年以上になるものもあり、その寿命の長さから「柚寿」と言われるほど、おめでたい樹でもあります。

栄養面においては、香り成分から精神安定成分が検出、または保湿成分が高いことで近年学術的にも大変注目を浴びている天然原料となっております。

当商品はその柚子の恵みをギュッとつめこんだ身体にも心にも優しい商品となっております。

### ■今後の取り組み

銀嶺食品工業(株)では震災後、代表の岡崎を中心に「より具体性ある復興支援を」と、同じ放射能の被害体験を持つ広島経済界を中心に西日本に呼びかけ、その想いに賛同した経営者との共同出資により、2013年5月西日本三光共同農園株式会社(本社 山口県光市 代表取締役 岡崎 慎二)を設立。現在、「柚子の故里」の主原料である花柚子の生産に取り組んでいる。このコラボレーションにより、福島と広島が同じ放射能被害からの復興という旗の下、「6次産業化」に取り組み、実現することで、単なる食品生産の効率化という枠を超え、福島市復興のシンボルとなることを期待している。

なお、柚子の苗木は既に1000本を超え、生産高で年間15トンを見込んでいる。

【参照】 広島 経済レポート 2013年9月3日 掲載記事

### ■最後に

銀嶺食品工業(株)は今後も、「人びとの幸せを育む美味しい体験を提供」という経営理念のもと、ここ福島県福島市より、新商品の開発・製造および地元におけるサービスのさらなる向上に努め、地域を元気にしてまいります。これからもご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

■銀嶺食品工業株式会社 会社概要

会社名 銀嶺食品工業株式会社

所在地 本社 〒960-8253 福島県福島市泉字道下 16-51  
泉工場(製パン) 〒960-8253 福島県福島市泉字道下 16-1  
笹谷工場(製菓) 〒960-0241 福島県福島市笹谷字道本林 31-3  
東京工場(製菓) 〒179-0075 東京都練馬区高松 4-19-23

連絡先 TEL 024-557-0341 FAX 024-557-0345  
(業務以外の問い合わせは、お問合せよりお願いします)

事業内容

- パン・菓子類の開発、製造及び販売
- パン・菓子類の製造業務の代行
- レストランおよびカフェの経営
- パン・菓子類の商品開発およびコンサルティング業
- インターネットを利用したパンおよび菓子類の販売

資本金 25,325,500 円

この件に関するお問い合わせは

銀嶺食品工業株式会社  
福島県福島市泉字道下16-51  
TEL024-557-0341  
担当 総務部 齋藤 英樹  
E-mail : kanri@ginray.co.jp  
<http://www.ginray.co.jp>